

第47回

# 全国空手道選手権大会

日時 / 2004年7月10・11日

会場 / 東京体育館

主催 / (社)日本空手協会

後援 / (株)読売新聞社、(株)東京都教育委員会、財团法人日本空手道連盟  
協賛 / (株)大塚製薬、(株)東海堂

## 協会伝説に新たなページ! 小林邦雄、悲願の総合優勝!!

【男子個人組手】  
小林邦雄、3度目の優勝!

半世紀近い伝統を誇る全国大会。その歴史に新たな名が刻まれた。小林邦雄、37歳。組手で新鋭・大限広一郎を退け3度目の王座に輝き、形では2年連続で準優勝を遂げた小林は悲願の総合優勝を獲得したのである。形ではベテラン・椎名勝利が43歳の重みある十手で2度目の優勝。また女子組手では19歳の若林梨沙、女子形では女王・中田輝美が堂々5年連続の優勝を飾り、王座を盤石のものとした。

昨年の2倍近い1万7000人の観客を集めて行われた第47回全国大会。昨年の王者で連覇を狙う尾方弘二、一昨年王者で組合優勝を狙う小林邦雄過去5度の総合優勝に輝く谷山卓也過去3度組手優勝の・椎名勝利、等々歴戦の猛者達が出場今年はいつたいどんなドラマが待つ

総勢124名が出場した男子組手では一回戦から好試合が続いた。



▲ 昨年優勝の尾方弘二は優勝候補筆頭、連覇達成なるか?



東地区)と過去何度も上位入賞を果たし、久しぶりに大会に戻ってきた池長敦志(本部推薦)の対戦だ。実力者の両者の対戦は、再々試合にもつれ、先取り勝負に。この勝負を鋭い裏拳を極めた池長敦志が制した。

二回戦、Bコートでは上位入賞の常連、岩本

宏(本部推薦)と3位入賞の経験もあり、その鋭い攻撃が身上の総本部研修生・志水亮介(京都)が対戦した。仕掛けたのは志水だった。上段への鋭い連突き、そして出てきたところを上段突きであわせて一本、勝利を手にした。

三回戦、Dコート、昨年準優勝の駒沢大学OBの杉山俊輔(指定)総本部研修生の飯塚能敏(群馬)が対戦。お互いにスピードが身上の選手だが、思い切りのよい組手で飯塚能敏が勝利した。

四回戦では好試合が続出した。

Aコートでは昨年の王者、尾方弘二(指定)が池長敦志(本部推薦)と対戦、再々試合の先取り勝負にもつれる接戦を、後の先の上段への逆突きを見事に極めた尾方弘二がベスト8に進出した。



▶二回戦の白眉。心地着しい総本部研修生・根本敬介(千葉)と過去準優勝の経験のある実力者・池長敦志(本部推薦)の対戦はお互い譲らず再々試合の先取り勝負に。尾方が後の先の上段逆突きを見事に極め準々決勝へ。長が乾坤揺るぎの裏拳で先取り勝負を制した。

▶4回戦尾方弘二(左)vs池長敦志(右)の対戦はお互い譲らず再々試合の先取り勝負に。尾方が後の先の上段逆突きを見事に極め準々決勝へ。



▶4回戦東京都を圧倒的な力で制した、リチャード・ヘセルトン（東京）VS過去何度も入賞経験を持つ、総本部指導員・半崎靖雄（指定）の対戦は2-1でリチャードが勝利。

また数多くの入賞経験のある半崎靖雄（指定）と選手層の厚い東京都予選を圧倒的な力で制したリチャード・ヘセルトン（東京）の対戦は、半崎が蹴りからの突きで技ありを先行 このまま勝利するかと思われた、中段逆突き、そして中段逆突きを受けての上段刻み突きを極めたりチャード・ヘセルトンが大金星を挙げた。

Dコートでは椎名勝利（本部推薦）と大隈広一郎（指定）の対戦。一瞬の間隙をついての上段逆突き、そして出会いの上段刻み突きを極めた大隈が勝利した。



▶総本部指導員・小林邦雄（指定）VS総本部研修生・志水亮介（京都）の準々決勝。志水は持ち前のスピードで、小林から技ありを奪う。しかし再試合、上段突きで技あり2つを取った小林が勝利。

準々決勝第1試合、小林邦雄（指定）と志水亮介（京都）の対戦はお互い技ありを取り合う好試合となつた。再試合にもつれたこの試合を、上段への逆突きを連取した小林邦雄が準決勝に勝ち進んだ。

準々決勝第2試合、小林邦雄（指定）と志水亮介（京都）の対戦はお互い技ありを取り合う好試合となつた。再試合にもつれたこの試合を、上段への逆突きを連取した小林邦雄が準決勝に勝ち進んだ。

準々決勝第3試合、谷山卓也（指定）と高橋敏（指定）の対戦は中段突きを連取した谷山が勝利した。

準々決勝第4試合、大隈広一郎（指定）と飯塚能敏（群馬）の対戦は中段回し蹴り二つで大隈が飯塚を下し、準決勝進出。

準々決勝第3試合、谷山卓也（指定）と高橋敏（指定）の対戦は中段突きを連取した谷山が勝利した。



▶リチャード・ヘセルトンVS尾方弘一の準々決勝。再試合で上段への逆突き、そして蹴りに対する出会いの上段突きで2度で尾方の完勝。準決勝へ進出した。



▶総本部研修生・飯塚能敏（群馬）VS総本部指導員・大隈広一郎（指定）の準々決勝。飯塚は切れの粗手で三回戻、昨年準優勝の杉山俊輔に勝利、準々決勝へ進出。大隈との対戦は1-1の惜敗となつた。

準決勝第1試合、尾方弘一（指定）を待ち受けっていたのが、一昨年の優勝者・小林邦雄（指定）である。昨年と同じこの対戦は両者ともに攻めあぐね、0-0から再試合へ。再試合後、先に攻めたのが尾方。上段突きで技あり奪う尾方だったが、その後、小林は先輩の意地を見せ、上段、中段に突き分け合わせ一本！

ペラン・小林が前年王者・尾方の決勝進出を阻み、2年ぶりの決勝進出を果たした。



準決勝で大隈広一郎（指定）を待ち受けていたのが過去、5度の総合優勝を果たした協会の象徴・谷山卓也（指定）であった。

大隈vs谷山の対戦は、蹴りからの上段突きで調子よく技ありを先行した大隈だったが、「やめ」のかかった後に谷山が上段突きを放ち、これが顔面強打となり、大隈はこん倒すぐ起きあがり「何ともない」とアピールする大隈だったが、谷山はこの一発で反則負けとなり、大隈は痛い決勝進出を拾つた。しかしこの一撃で大隈は表彰まで記憶を失うはめになつた。

必勝!!



▶谷山VS大隈の準決勝  
大隈は蹴りから上段突き。技ありを先取。しかし、谷山の上段突きの前にダウブ、不本意な反則勝ちとなる。

初の決勝進出である大隈と、2年ぶり3度目の決勝進出の小林の対戦。決勝戦は三本勝負の二本先取りにて行われる。

準決勝で谷山にダウンさせられた大隈は、逆にいい感じに肩から力が抜け、先輩・小林に対し出会いの上段突きで技有、そして一本を極め、先制、優勝までもう一步のところまで小林を追いつめた。

もう後のない小林だったが、しかし気迫に勝る小林は大隈をコーナーに追いつめる。その間、小林は大隈のあごをとらえるが、慎重過ぎたか2度も場外へ出てしまう。その間、小林は大隈のあごをとらえる。さらに大隈を追いつめる小林。この気一本。

迫に押される形となつた大隈は下がりはじめ、何と3度目の場外。3度の場外は反則負け。これにより小林の優勝が確定。47回大会は意外な幕切れとなつた。

優勝した小林は形でも準優勝。初の総合優勝を成し遂げた。「ぎりぎりの試合ばかりだったが何とか勝てて嬉しいです。ベスト8以上は誰が勝ってもおかしくなかつたが何とか勝てて嬉しい。大隈君も立派な選手に育つたと思います。初めての総合優勝ですが、できれば形も優勝したかった。試合は毎日の稽古の上にあるもの。何歳まで出来るかわかりませんが、これからも稽古を続けていきたいと思います」とさらなる目標を語った。



▶決勝戦・小林邦雄・指(左)VS大隈広一郎・指(右)の対戦となった。



▶決勝戦・小林邦雄・指(左)VS大隈広一郎・指(右)の対戦となった。

### 【女子個人組手】 駒大1年生・若林梨沙、さわやかに初出場初優勝!

女子組手は大本命の奥田優子（大阪）が2回戦で敗退するという大波乱となつた。その女子組手の部を昨年の高校女子優勝の若林梨沙（長野）がトーナメントを駆け上がる。若林は今春、長野の松商学園高校を卒業したばかりの駒沢大学1年生。3回戦では前年優勝者で駒大のOGでもある水野庸子（指定）を下し、準々決勝では3年前の宮城国体少年女子チャンピオンの西村中央（宮城）を下す。準決勝では城田貴樹（山梨）との戦いとなり、これを2-1で退けて決勝進出を果たした。



▶総合優勝の小林邦雄・本部指導員とご家族、そして生徒の皆さん。

これにより若林梨沙と新垣美紗子の対決

## 【男子個人形】 椎名勝利、3年ぶり2度目の優勝！

となつた。



▶惜しくも準優勝の新垣美紗子（指定）。松濤杯は形の部で出場するその活躍を期待したい。

一方、反対のブロックでは昨年3位の新垣美紗子（指定）が思い切りの良い組手を展開しながら駒を進める。昨春、総本部研修生を終え現在は総本部職員として勤務する新垣は、準決勝では後輩にあたる総本部研修生の奥家沙都美（指定）を軽やかなステップワークからのシャープな連突きで2-1で下して決勝進出。

若林に対してもスムーズな切れる事のないサブマシンガン並の速射砲で連突きを見舞う新垣だったが、冷静な若林はその突きと突きの間隙を縫った出会いの上段突きで技有り二つを奪い、見事、初出場初優勝の快挙を成し遂げた！

嬉しい優勝を決めた若林は「一試合一試合、集中して精一杯やりました。練習相手になつてくれた先輩方や応援して下さつた方々に感謝します。まだまだこれからですので、課題を一つ一つクリアして練習していきたいと思います」と語った。



▶準決勝で城田貴樹（山梨）を接敵の末破り、決勝へと進出した、若林製沙。昨年は高校生の部で優勝そして今年一般の部でも優勝、今後の楽しみな選手である。



▶準決勝、総本部指導員・新垣美紗子（指定）の奥家沙都美の対戦。奥家は大会前日足の怪我で走つような稽古ができるず出場も危ぶまれたが、準決勝に見事進出、しかし新垣が先輩の意地を見せ決勝に進む。



▶大本命の奥田優子（大阪）。誰もが上位進出を疑わなかつたが、見せ決勝に進む。



▶東京体育館を震撼させた椎名勝利の十手、高熱という最悪のコ・ハイションながら見事2度目の優勝を収めた。

総勢115名が出場した男子個人形では産方弘二（指定）、寺島寿（指定）、栗原一晃（茨城）、斎藤祐樹（指定）、谷山卓也（指定）、椎名勝利（本部推薦）、小林邦雄（指定）、高橋敏（指定）の8名が決勝進出。



▶過去5度の総合優勝に輝いた、3位入賞の谷山卓也の壮健の演武



▶昨年は鶴見小で3位の産万弘は今年、雪手の演武、6位に入賞した。



▶3位決定戦で惜しくも4位になつた斎藤祐樹の雪手

## 【女子個人形】

### 女王中田輝美、盤石の五連覇達成！



▲今大会組手準優勝、そして形準優勝と実力を遺憾なく発揮した新垣美紗子の演技の演武。



▲総合優勝の経験もある平山裕子は抜群の演技で3位入賞。



▶実に5連覇（世界大会を含む）も連覇の中田輝美の五十四歩小の演技。松濤杯でもその実力を遺憾なく発揮して欲しい。

嬉しい5連覇の中田は「0・1点差で何とか勝てました。嬉しいです。演武順が最後というは初めてだったのでいつになく緊張していました。すごくいい勉強になつた試合でした。9月の松濤杯でも優勝できるよう頑張ります」と異なる目標を掲げた。

完璧に演じそれまでの最高得点である新垣の43・5点を0・1ポイント上回る43・6点を出し見事、5年連続優勝を果たした！

過去四年連続優勝を遂げている中田は演武順一番最後に登場。得意の五十四歩小を決勝で日本空港サービス空手道部（千葉）と墨田支部（東京）が対戦。先鋒戦を日本空港サービスの内藤が、中堅戦を墨田の藤木がそれぞれ勝利し大将戦にもつれ込む接戦となつた。攻めの組手で日本空港サービスの五島がこれを制し、日本空港サービスがうれしい初優勝を遂げた。

## 【団体戦一般 組手の部】

3人制で争われる団体組手一般の部では、決勝で日本空港サービス空手道部（千葉）と墨田支部（東京）が対戦。先鋒戦を日本空港サービスの内藤が、中堅戦を墨田の藤木がそれぞれ勝利し大将戦にもつれ込む接戦となつた。攻めの組手で日本空港サービスの大チームが先鋒若林、中堅井出が2勝を上げ、勝利し現役、O.B対決は2勝1敗で現役生が優勝を飾つた。



▶一般団体形優勝の上市支部は組手でも3位に入る健闘を見せた。

## 【団体戦女子 組手の部】

女子団体組手はベスト4に駒沢大、陵空会、山口県本部、浜松開誠館高校の4チームが進出。決勝は駒沢大と駒沢大のO.Bチームである駒沢会との対戦となり、現役の駒沢大チームが先鋒若林、中堅井出が2勝を上げ、勝利し現役、O.B対決は2勝1敗で現役生が優勝を飾つた。



▶大学生女子形の部優勝の青山学院大学の恩のあった五十四歩大の演技。

## 【団体戦大学 組手の部】

協会所属の大学同士で争われる大学団体組手では古豪・駒沢大と準決勝で大正大に勝利した関東学院大との対戦となり、関東学院大の初優勝に期待がかかつたが、駒沢大が先鋒田村が立て続けに技ありを極め勝利し流れは駒澤大学に。大将戦も駒大今野が相手の死角からの上段回し蹴りで一本を上げ5勝0敗とし、2連覇を達成した。



▶大学生男子形の部優勝の駒澤大学。13連覇の偉業は超えられる？

## 【団体戦都道府県 組手の部】

昨年優勝した山形県と、根本敬介を擁する千葉県が昨年と同じ対戦を再現するか？準決勝は山形vs神奈川、静岡vs千葉の対戦となり、それぞれ山形と静岡が決勝進出。決勝は4勝を上げた山形が昨年に引き続き連覇を遂げた。



### 【団体戦都道府県 形の部】

都道府県団体形は昨年まで3連覇中の千葉だが、今回はチームの柱である、産方弘二が指定選手のため出場できず。しかし、その穴を根本武千代が見事に埋め、決勝進出。得意の雲手で36・1点を出し4連覇を成し遂げた。



### 【個人戦高校生男子 組手の部】

104名で争われた高校生男子個人組手は竹田純哉（山口）と遠藤真士（宮城）の対戦となり、中段蹴りと上段突きで技有りふたつを極めた竹田が合わせ一本で優勝を果たした。



►高校生個人戦男子組手優勝の竹田純哉(山口・鴻城高)は落ち葉も見事な相手で優勝。今後は活躍が期待される選手である。

高校生女子個人形はウオーターハウス姉妹が同点再試合の結果、姉のウオーターハウス美希が岩鶴で優勝。妹の亜耶も岩鶴で準優勝となつた。

## 【団体戦高校 組手の部】

29校で争われた高校団体組手は山口鴻城高校と松商学園高校の決勝となり、先鋒戦を個人戦組手優勝の山口鴻城、竹田が勝つも、続く中堅戦、大将戦と松商学園が勝利し、嬉しい逆転優勝を遂げた。



►高校生団体戦組手の部を制したのは松商学園(長野)。選手は常に攻めの組手を展開。うれしい優勝を手にした。

### 【団体戦高校 形の部】

高校団体形は浜松開誠館高校の独壇場。決勝で慈恩を演武、36・8点を出し2連覇を達成した。

### 【個人戦高校生女子 組手の部】

64名で争われた高校生女子個人組手は伊東朱里（静岡）と斎藤礼子（福島）の決勝対決となり、中段突きに冴えを見せた斎藤が嬉しい優勝を果たした。



►個人戦高校生女子形優勝の上田大介(山口・鴻城高校)の葬儀。高校は男子個人形・組手そして団体戦準優勝と大活躍。

## 【個人戦高校生男子 形の部】

高校生男子個人形は上田大介（山口鴻城が切れるある恩恵で36・5点をマークし優勝。



# 形態安定空手衣

# NST

軽くて縮まない空手着“NST”。一流選手をサポートするブランドです。

[www.toukaido.co.jp](http://www.toukaido.co.jp)

Eメールアドレス tokaido@par.odn.ne.jp

お申込み・  
お問い合わせ

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-12-14 麹町KYビル6F  
TEL / 03-3262-0281 (代表) FAX / 03-3234-9387

空手衣の 東 海 堂

## 男子個人戦組手の部

- 〔優勝〕小林邦雄(指定)  
〔準優勝〕大蔵広一郎(指定)  
〔第3位〕尾方弘一(指定)・谷山卓也(指定)  
〔ベスト8〕高橋竜敏(指定)志水亮介(京都)  
〔準優勝〕飯塚能敏(群馬)  
〔リチャード・ヘールトン(東京)

## 女子個人戦組手の部

- 〔優勝〕若林梨沙(長野)  
〔準優勝〕新垣美紗子(指定)  
〔第3位〕奥家沙都美(指定)・城田貴樹(山梨)  
〔ベスト8〕西村未央(宮城)・坂本めぐみ(指定)  
〔準優勝〕山田莉那(長野)・山田聖美(関東)  
〔4位〕齊藤佑樹(指定)・雪子(再試合44・1点)  
〔5位〕高橋敏(指定)・珍手(44・4点)  
〔2位〕小林邦雄(指定)・五十四歩小(44・0点)  
〔3位〕谷山卓也(指定)・壮鎮(43・8点)(再試合44・1点)  
〔4位〕齊藤祐樹(指定)・雪子(43・8点)(再試合43・9点)  
〔8位〕寺島寿(指定)・壮鎮(43・2点)  
〔1位〕中田輝美(指定)・五十四歩小(43・6点)  
〔2位〕新垣美紗子(指定)・雲手(43・5点)  
〔3位〕平山裕子(指定)・抜塞小(43・4点)  
〔4位〕大鳥望(福岡)・岩鶴(43・1点)  
〔4位〕城田貴樹(山梨)・五十四歩小(43・1点)  
〔6位〕東千春(関東)・雲手(42・5点)  
〔7位〕山田聖美(東京)・抜塞小(42・2点)  
〔8位〕井出佳寿美(東京)・岩鶴(42・1点)

- 〔第3位〕上市支部(富山)  
〔第4位〕赤羽支部(東京)  
〔ベスト8〕横須賀支部(神奈川)・池袋支部(東京)  
〔準優勝〕御殿場西支部(静岡)・公和館A(長野)  
〔優勝〕駒澤大学  
〔準優勝〕岐空会

## 団体戦女子組手の部

- 〔第4位〕浜松闘誠館高校  
〔第3位〕山口県本部  
〔第4位〕大正大学  
〔第4位〕二子玉川支部・青山学院大学、  
〔第4位〕福井工業大学、(再試合43・9点)

## 団体戦組手の部

- 〔優勝〕駒澤大学(雲手)41・7点  
〔準優勝〕愛知学院大学(雲手)41・1点  
〔第3位〕福井工業大学(雲手)41・1点  
〔第4位〕國士館大學(雲手)41・0点  
〔第5位〕大正大学(雲手)40・9点  
〔第6位〕青山学院大学(雲手)40・8点  
〔第7位〕千葉工業大学(観空小)40・5点  
〔第8位〕駒澤大学(抜塞大)40・2点

## 高校生の部

- 〔個人戦男子形の部〕  
〔優勝〕竹田純哉(山口)  
〔準優勝〕遠藤真士(宮城)  
〔第3位〕伊藤大地(千葉)・大澤盛広(宮城)  
〔ベスト8〕松木憲昭(大阪)・黒川昌憲(千葉)  
〔阿部敬義(宮城)・吳本信(栃木)  
〔個人戦男子形の部〕  
〔優勝〕上田大介(山口)・慈恩36・5点  
〔準優勝〕加門祐樹(千葉)・慈恩36・4点  
〔第3位〕舛田翔平(福岡)・觀空大36・1点  
〔第4位〕徳野真規(千葉)・燕飛36・1点  
〔再試合36・2点〕  
〔第5位〕丸岡直人(静岡)・慈恩36・0点  
〔優勝〕馬渕大輔(静岡)・觀空大36・0点  
〔第7位〕小日山勝亮(茨城)・岩鶴35・6点  
〔第8位〕塙原祐基(長野)・觀空大35・5点

## 個人戦女子組手の部

- 〔優勝〕齊藤礼子(福島)  
〔準優勝〕伊藤朱里(静岡)  
〔第3位〕椎名舞(千葉)・田口陽子(長野)  
〔ベスト8〕奥山美和(群馬)・草野裕子(茨城)  
〔黒石文子(長野)・大森美和(宮城)  
〔個人戦女子形の部〕  
〔優勝〕ウォーターハウス・重耶(兵庫)・岩鶴36・6点  
〔再試合36・1点〕  
〔第3位〕椎名舞(千葉)・慈恩35・9点  
〔第4位〕鈴木ゆかり(静岡)・慈恩35・6点  
〔第5位〕中裕香(東京)・慈恩35・4点  
(再試合36・6点)  
〔第6位〕伊藤朱里(静岡)・觀空大35・4点  
〔第7位〕野村友里恵(山口)・觀空大35・2点  
〔第8位〕尾方希(熊本)・慈恩35・0点

- 〔個人戦男子形の部〕  
〔優勝〕ウォーターハウス・美希(兵庫)・岩鶴36・6点  
〔再試合36・1点〕  
〔第3位〕椎名舞(千葉)・慈恩35・9点  
〔第4位〕鈴木ゆかり(静岡)・慈恩35・6点  
〔第5位〕中裕香(東京)・慈恩35・4点  
(再試合36・6点)  
〔第6位〕伊藤朱里(静岡)・觀空大35・4点  
〔第7位〕野村友里恵(山口)・觀空大35・2点  
〔第8位〕尾方希(熊本)・慈恩35・0点

- 〔個人戦女子形の部〕  
〔優勝〕ウォーターハウス・重耶(兵庫)・岩鶴36・6点  
〔再試合36・1点〕  
〔第3位〕椎名舞(千葉)・慈恩35・9点  
〔第4位〕鈴木ゆかり(静岡)・慈恩35・6点  
〔第5位〕中裕香(東京)・慈恩35・4点  
(再試合36・6点)  
〔第6位〕伊藤朱里(静岡)・觀空大35・4点  
〔第7位〕野村友里恵(山口)・觀空大35・2点  
〔第8位〕尾方希(熊本)・慈恩35・0点

## 個人戦男子形の部

- 〔優勝〕ウォーターハウス・重耶(兵庫)・岩鶴36・6点  
〔再試合36・1点〕  
〔第3位〕椎名舞(千葉)・慈恩35・9点  
〔第4位〕鈴木ゆかり(静岡)・慈恩35・6点  
〔第5位〕中裕香(東京)・慈恩35・4点  
(再試合36・6点)  
〔第6位〕伊藤朱里(静岡)・觀空大35・4点  
〔第7位〕野村友里恵(山口)・觀空大35・2点  
〔第8位〕尾方希(熊本)・慈恩35・0点

## KARATE VIDEO

- 船越義珍翁正統正伝  
■解説/(社)日本空手協会 主席講師 中山正敏  
松濤館十五の形  
各8,000円 収録時間 各30分  
Vol.1 CMP-981 平安(約4~5歳)  
Vol.2 CMP-982 千葉(約6~7歳) 銀賞(五~六歳)  
Vol.3 CMP-983 武蔵(六~七歳)  
Vol.4 CMP-984 狩野  
Vol.5 CMP-985 観空  
Vol.6 CMP-986 千子  
Vol.7 CMP-987 千月  
Vol.8 CMP-988 義飛  
Vol.10 CMP-970 慈恩

## 松濤館選定形

- 各8,000円 収録時間 各25分  
Vol.1 CMP-971 社鏡  
Vol.2 CMP-972 雲手

## この商品をご希望の方はこちらまで

株式会社チャンブ 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 極和第二ビル2階  
TEL. 03-3315-3190 FAX. 03-3312-8207

団体戦組手の部			
男子個人戦形の部			
〔優勝〕新垣美紗子(指定)	〔準優勝〕岩鶴能敏(群馬)	〔リチャード・ヘールトン(東京)	
〔第3位〕尾方弘一(指定)・谷山卓也(指定)	〔第3位〕奥家沙都美(指定)・城田貴樹(山梨)		
〔ベスト8〕西村未央(宮城)・坂本めぐみ(指定)	〔ベスト8〕平山裕子(指定)・抜塞小(43・4点)		
〔準優勝〕山田莉那(長野)・山田聖美(関東)	〔4位〕齊藤祐樹(指定)・雲手(43・8点)(再試合44・1点)		
〔4位〕齊藤祐樹(指定)・雲手(43・8点)(再試合43・9点)	〔5位〕高橋敏(指定)・珍手(43・6点)		
〔8位〕寺島寿(指定)・壮鎮(43・2点)	〔2位〕小林邦雄(指定)・五十四歩小(44・0点)		
〔1位〕中田輝美(指定)・五十四歩小(43・6点)	〔3位〕栗原一晃(茨城)・岩鶴(43・6点)		
〔2位〕新垣美紗子(指定)・雲手(43・5点)	〔4位〕東千春(関東)・雲手(42・5点)		
〔3位〕平山裕子(指定)・抜塞小(43・4点)	〔7位〕山田聖美(東京)・抜塞小(42・2点)		
〔4位〕大鳥望(福岡)・岩鶴(43・1点)	〔8位〕井出佳寿美(東京)・岩鶴(42・1点)		
〔4位〕城田貴樹(山梨)・五十四歩小(43・1点)			
〔6位〕東千春(関東)・雲手(42・5点)			
〔7位〕山田聖美(東京)・抜塞小(42・2点)			
〔8位〕井出佳寿美(東京)・岩鶴(42・1点)			

## 団体戦一般の部

- 〔優勝〕駒澤大学  
〔準優勝〕関東学院大学  
〔第3位〕千葉県  
〔第4位〕大正大学  
〔第4位〕国士館大学  
〔ベスト8〕青山学院大学、東京電機大学1部、皇學館大学、日本大学農獸医学部  
〔準優勝〕山形県  
〔準優勝〕静岡県  
〔第3位〕千葉県  
〔第4位〕埼玉県  
〔ベスト8〕福岡県、大阪府、埼玉県、栃木県  
〔優勝〕日本空港サービス(千葉)  
〔準優勝〕墨田支部(東京)

団体戦組手の部			
女子個人戦形の部			
〔優勝〕駒澤大学(雲手)41・7点	〔準優勝〕愛知学院大学(雲手)41・1点	〔第3位〕福井工業大学(雲手)41・1点	〔ベスト8〕福岡大輔(福岡)・觀空大36・1点
〔準優勝〕千葉工業大学(観空小)40・5点	〔第4位〕國士館大學(雲手)41・0点	〔第4位〕舛木翔平(福岡)・觀空大36・1点	〔再試合36・2点〕
〔第5位〕丸岡直人(静岡)・慈恩36・0点	〔第5位〕大正大学(雲手)40・9点	〔第5位〕舛田翔平(福岡)・觀空大36・1点	〔再試合36・5点〕
〔優勝〕駒澤大学(雲手)41・1点	〔第6位〕青山学院大学(雲手)40・8点	〔第6位〕舛木翔平(福岡)・觀空大36・1点	〔再試合36・5点〕
〔準優勝〕千葉工業大学(観空小)40・5点	〔第7位〕千葉工業大学(観空小)40・8点	〔第7位〕舛木翔平(福岡)・觀空大36・1点	〔再試合36・5点〕
〔第8位〕駒澤大学(抜塞大)40・2点	〔第8位〕駒澤大学(五十四歩小)35・9点	〔第8位〕舛木翔平(福岡)・觀空大36・1点	
	〔再試合36・8点〕		
	〔優勝〕千葉県(雲手)36・1点		
	〔準優勝〕富山県(銀空小)36・0点		
	〔第3位〕大坂府(雲手)35・9点(再試合36・1点)		
	〔第4位〕群馬県(壯鎮)35・9点		
	〔第5位〕福岡県(岩鶴)35・8点		
	〔第6位〕東京都(雲手)35・8点		
	〔第7位〕栃木県(壯鎮)35・4点		
	〔第7位〕岐阜県(五十四歩小)35・9点(再試合36・7点)		
	〔優勝〕上市支部(富山県)・觀空小36・5点		
	〔準優勝〕市立大(大阪)・雲手36・2点		
	〔第4位〕城東支部(東京)・十手35・9点		
	〔第4位〕草津矢倉支部(滋賀)・壯鎮35・9点		
	〔第4位〕千葉支部(千葉)・雲手35・9点(再試合36・7点)		
	〔第3位〕飯田支部(長野)・壯鎮35・6点		
	〔第4位〕駒澤大学(雲手)36・6点		
	〔第4位〕峻空会(雲手)36・4点		
	〔第5位〕青山学院大学(五十四歩小)37・4点		
	〔準優勝〕國士館大学(觀空小)37・0点		
	〔第3位〕駒澤大学(雲手)36・6点		
	〔第4位〕峻空会(雲手)36・4点		
	〔優勝〕青山学院大学(五十四歩小)36・2点		
	〔準優勝〕國士館大学(觀空小)36・1点		
	〔第5位〕茨城県本部(茨城)・慈恩35・9点		
	〔第6位〕孝子館(千葉)・慈恩35・7点		
	〔第7位〕松本第一高等学校(抜塞小)36・0点		
	〔第8位〕浜北支部(静岡)・慈恩35・5点		

## JKFan 空手道マガジン

毎号23日全国一斉発売 月刊 ジェイケイファン Japan Karatedo Fan 2004

## JKA ニュース満載!!

毎号審査・各地大会・全国大会・松濤杯などの話題を常時掲載お近くの書店にてお求め下さい。

定価1,000円 [本体952円]

CHAMP URL www.karatedo.co.jp/champ

発行 株式会社チャンブ 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 極和第二ビル2階  
チャンブ編集部 電話 03-3315-5051 FAX 03-3315-1831 予約受付中!! 売店 電話 03-3315-3190

## VIDEO&amp;DVD新発売

## JKA '04最強の証明 第47回全国空手道選手権大会

■期日: 2004年7月10~11日 ■会場: 日本武道館

■商品番号 CMP-920/DCMP-920 ■カラー 110分 ■価格 8,000円(税込)

## JKA 第9回松濤杯争奪 世界空手道選手権大会

■期日: 2004年9月22~23日 ■会場: 日本武道館

■商品番号 CMP-984/DCMP-984 ■カラー 90分(予定) ■価格 8,000円(税込)

第47回

# 小学生、中学生 全国空手道選手権大会

日時／平成16年8月7日(土)、8日(日)  
場所／グランディ21(宮城県総合体育馆)

少年・少女  
の熱い夏!!

開催県の宮城県、堂々の2年連続総合優勝!  
2位に青森県、来年開催県の三重県は3位に!

七夕祭りで盛り上がる、宮城県仙台市近郊の利府町グランディ21にて、少年大会が開催された。今年は松涛杯、世界大会の年でもあります。(松涛杯争奪少年世界空手道選手権大会が幕張メッセにて9月19日開催される)少年、少女にとってはJAPANの道衣をきて日本代表とし世界一を目指すチャンスの年である。少年少女の日本代表を目指しての熱い戦いが始まった。

初日に団体戦、2日目に個人戦が行われ、今年は719団体、延べ3280人の参加があり日韓開催で行われた、ワールドカップ以来の盛り上がりを見せた。



▲低学年団体形、見事優勝に輝いた、福源院道場の岩鶴の演武



▲低学年団体形、2位の愛知県中川支部の氣迫のこもった慈恩の演武!



▲小学生高学年団体形優勝、弘前中央支部の慈恩の演武



▲中田輝美選手の五十四歩小の演武、松涛杯での活躍が期待される



▲椎名勝利指導員の豪快な十手の演武にグランディ21が震撼した。



▲浅川空手館の大将、星名隆磨君は思いっきりの良い組手でチームを優勝へと導いた。



▲チーム一丸となって勝ち取った優勝に寺島コーチも大満足。



▲小学生3年女子形優勝の山田可憐さん  
(三重)は組手でも準優勝と大活躍



▲小学5年生 組手・形 完全優勝の押詰友志君(尾鷲)は5歳から空手を始め、今まで一度も稽古を休んだことがないという頑張り屋さん。お父さんも三重県代表として全国大会に組手、形共に出場する猛者である。友志君の世界大会での活躍が期待される。



▲中学生団体組手、青森西支部と浜松開誠館の対戦。先鋒戦、中堅戦を制した青森西支部が優勝した。



小学生低学年団体組手優勝の平賀支部、成田恵基君(左)は獅子奮迅の活躍を見せた。



惜しくも2位の浜松開誠館▶



▲中学生団体組手優勝の青森西支部

## 団体戦 大会結果

### ●中学生団体形

優勝	矢本支部(宮城県)	敢闘賞	新潟県本部(新潟県)
準優勝	三重県本部(三重県)	敢闘賞	青森西支部(青森県)
第三位	黒川支部(宮城県)	敢闘賞	山形県本部(山形県)
敢闘賞	旭川南支部(北海道)	敢闘賞	萬能塾青空会(茨城県)



中学生団体形 上位入賞者

### ●中学生団体組手

優勝	青森西支部(青森県)	第五位	大義館道場(宮城県)
準優勝	浜松開誠館中学校(静岡県)	第五位	石巻中央支部(宮城県)
第三位	福源院道場(山梨県)	第五位	八空会(福岡県)
第四位	三重県本部(三重県)	第五位	天津小濱支部(千葉県)



小学生低学年団体組手 上位入賞者

### ●小学生高学年団体形

優勝	弘前中央支部(青森県)	敢闘賞	名古屋中川支部(愛知県)
準優勝	矢本支部(宮城県)	敢闘賞	尾鷲支部(三重県)
第三位	埼玉県本部(埼玉県)	敢闘賞	石巻中央支部(宮城県)
敢闘賞	女川支部(宮城県)	敢闘賞	福源院道場(山梨県)



小学生高学年団体形 上位入賞者

### ●小学生高学年団体組手

優勝	汰川空友会(青森県)	第五位	尾鷲支部(三重県)
準優勝	石巻中央支部(宮城県)	第五位	鳴瀬支部(宮城県)
第三位	七ヶ浜支部(宮城県)	第五位	多賀城支部(宮城県)
第四位	京都府本部(京都府)	第五位	青森昌空館(青森県)



小学生高学年団体組手 上位入賞者

### ●小学生低学年団体形

優勝	福源院道場(山梨県)	敢闘賞	三重県本部(三重県)
準優勝	名古屋中川支部(愛知県)	敢闘賞	松戸支部(千葉県)
第三位	平賀支部(青森県)	敢闘賞	石巻支部(宮城県)
敢闘賞	道心館(山梨県)	敢闘賞	スポーツアカデミー教室



小学生低学年団体形 上位入賞者

### ●小学生低学年団体組手

優勝	平賀支部(青森県)	第五位	沼津支部(静岡県)
準優勝	七ヶ浜支部(宮城県)	第五位	名古屋中川支部(愛知県)
第三位	石巻支部(宮城県)	第五位	東京都本部(東京都)
第四位	修空館道場(宮城県)	第五位	山形県本部(山形県)



小学生低学年団体組手 上位入賞者

### ●中1女子形

優勝 植木美紅(新潟県)  
 優勝 木村麻里江(宮城県)  
 第三位 村上千佳(愛媛県)  
 敢闘賞 服部幸恵(福岡県)

敢闘賞 藤井貴(滋賀県)  
 敢闘賞 萩城安葉沙(静岡県)  
 敢闘賞 泉沢愛美(山梨県)  
 敢闘賞 山口季季(岐阜県)



中1女子形 上位入賞者

### ●小5男子形

優勝 拓詠友志(三重県)  
 優勝 早田和磨(佐賀県)  
 第三位 萩田知紳(愛知県)  
 敢闘賞 遠藤純平(千葉県)

敢闘賞 伊藤直哉(静岡県)  
 敢闘賞 工藤圭紀(青森県)  
 敢闘賞 井戸享也(岐阜県)  
 敢闘賞 中谷晃生(兵庫県)



小5男子形 上位入賞者

### 個人戦形 大会結果



個人戦中学3年生男子形優勝の小林優祐(北海道)はうれしい連覇達成。

### ●中2男子形

優勝 石澤龍一郎(北海道)  
 優勝 相馬昂輝(青森県)  
 第三位 高山潤太(三重県)  
 敢闘賞 広瀬由貴(静岡県)

敢闘賞 谷口明生(神奈川県)  
 敢闘賞 佐久間壯一朗(青森県)  
 敢闘賞 平田貴宏(青森県)  
 敢闘賞 阪井啓悟(長野県)



中2男子形 上位入賞者

### ●小5女子形

優勝 遠藤千夏(埼玉県)  
 優勝 谷地愛美(岩手県)  
 第三位 佐藤里奈(山形県)  
 敢闘賞 岩田真央(栃木県)

敢闘賞 河村真弥(福岡県)  
 敢闘賞 清水奈參(大阪府)  
 敢闘賞 犀山明利紗(岡山県)  
 敢闘賞 植木莉帆(青森県)



小5女子形 上位入賞者

### ●小3男子形

優勝 秋山達哉(新潟県)  
 優勝 萩原隆(山形県)  
 第三位 柏田健史(神奈川県)  
 敢闘賞 清水大輔(山梨県)

敢闘賞 木谷一輝(三重県)  
 敢闘賞 岩垂昇(長野県)  
 敢闘賞 佐々木修也(青森県)  
 敢闘賞 岩永祐貴(熊本県)



小3男子形 上位入賞者

### ●中2女子形

優勝 川戸愛華(京都府)  
 優勝 松本知佳(神奈川県)  
 第三位 菊西由里加(香川県)  
 敢闘賞 松本由真(静岡県)

敢闘賞 対馬由乃(青森県)  
 敢闘賞 草野有香(東京都)  
 敢闘賞 猪野怜子(静岡県)  
 敢闘賞 腹田光紗枝(京都府)



中2女子形 上位入賞者

### ●小6男子形

優勝 藤沼凌丞(茨城県)  
 優勝 五十嵐直央(山形県)  
 第三位 橋口拳吾(福岡県)  
 第四位 古川尚人(青森県)

第四位 重吉諒二(福岡県)  
 敢闘賞 鈴木泰太(宮城県)  
 敢闘賞 里村龍(青森県)  
 敢闘賞 山岸秀(長野県)



小6男子形 上位入賞者

### ●小3女子形

優勝 山田香蓮(三重県)  
 優勝 菊池那奈(山形県)  
 第三位 泉梨奈(三重県)  
 敢闘賞 永野雅浩(静岡県)

敢闘賞 武山加奈(宮城県)  
 敢闘賞 上村美南(秋田県)  
 敢闘賞 松浦伽奈(福岡県)  
 敢闘賞 萩原幸奈(茨城県)



小3女子形 上位入賞者

### ●中3男子形

優勝 小林優祐(北海道)  
 優勝 深見紀章(山形県)  
 第三位 阿部翔太(宮城県)  
 敢闘賞 野口升平(福岡県)

敢闘賞 斎田大策(福岡県)  
 敢闘賞 甲野拓也(石川県)  
 敢闘賞 白石和茂(福岡県)  
 敢闘賞 伊藤潤真(三重県)



中3男子形 上位入賞者

### ●小6女子形

優勝 野路愛実(大阪府)  
 優勝 伊藤玲奈(三重県)  
 第三位 五十嵐菜花(大阪府)  
 敢闘賞 天津川梓子(山形県)

敢闘賞 佐藤夏実(秋田県)  
 敢闘賞 濱田未玖(大阪府)  
 敢闘賞 長田有加(山梨県)  
 敢闘賞 高山智恵(福岡県)



小6女子形 上位入賞者

### ●小4男子形

優勝 竹中拓海(石川県)  
 優勝 神原拓也(山梨県)  
 第三位 成田恵基(青森県)  
 敢闘賞 鮎見研人(埼玉県)

敢闘賞 下芝祐貴(大阪府)  
 敢闘賞 加藤翔(宮城県)  
 敢闘賞 石井大寛(山梨県)  
 敢闘賞 前田隼平(福岡県)



小4男子形 上位入賞者

### ●中3女子形

優勝 高木綾乃(新潟県)  
 優勝 深作貴里乃(茨城県)  
 第三位 中村朱里(北海道)  
 敢闘賞 筒井仁美(大分県)

敢闘賞 高橋しほ(宮城県)  
 敢闘賞 友緒綾乃(福岡県)  
 敢闘賞 白石千鶴(青森県)  
 敢闘賞 井上ちひろ(北海道)



中3女子形 上位入賞者

### ●中1男子形

優勝 鈴木素菜(静岡県)  
 優勝 村上力(岩手県)  
 第三位 元木慎也(愛媛県)  
 敢闘賞 萩藤力耶(山形県)

敢闘賞 永井健太(静岡県)  
 敢闘賞 松山祐太郎(青森県)  
 敢闘賞 原田龍(群馬県)  
 敢闘賞 福岡諒太(秋田県)



中1男子形 上位入賞者

### ●小4女子形

優勝 工藤凜(山形県)  
 優勝 木村紗矢香(官能県)  
 第三位 古澤寿美(埼玉県)  
 敢闘賞 市川美久(埼玉県)

敢闘賞 飯田愛理(新潟県)  
 敢闘賞 小倉みすき(熊本県)  
 敢闘賞 浅羽茉(静岡県)  
 敢闘賞 田口夢子(宮城県)



小4女子形 上位入賞者

### ●中1女子組手

優勝 鈴木菜奈(大阪府)  
 優勝 高真澄(群馬県)  
 第三位 佐藤美咲(福島県)  
 第三位 伊藤さら(長野県)



中1女子組手 上位入賞者

### ●小5男子組手

優勝 鈴木友志(三重県)  
 優勝 高橋翼(宮城県)  
 第三位 水本洋介(岩手県)  
 第三位 中谷晃生(兵庫県)



小5男子組手 上位入賞者

### 個人戦組手 大会結果



個人戦小学生3年生組手の美濃部将啓君(東京)左は堂々たる逆突きを極め見事優勝

### ●中2男子組手

優勝 成澤正和(山形県)  
 優勝 石山健太(茨城県)  
 第三位 京垣義宗(神奈川県)  
 第三位 中村洸(青森県)



中2男子組手 上位入賞者

### ●小5女子組手

優勝 砂子澤奏美(岩手県)  
 優勝 増田真子(静岡県)  
 第三位 三上涉希子(岩手県)  
 第三位 大石佑奈(宮城県)



小5女子組手 上位入賞者

### ●小3男子組手

優勝 美濃部若啓(東京都)  
 優勝 林史隆(大阪府)  
 第三位 芦木隆(山形県)  
 第三位 清水芳隆(大阪府)



小3男子組手 上位入賞者

### ●中2女子組手

優勝 高橋麻琴(宮城県)  
 優勝 対馬由乃(青森県)  
 第三位 草野有香(東京都)  
 第三位 太田光(静岡県)



中2女子組手 上位入賞者

### ●小6男子組手

優勝 麻沼凌差(茨城県)  
 優勝 野口雅浩(茨城県)  
 第三位 高橋尚之(青森県)  
 第三位 今井義人(山形県)



小6男子組手 上位入賞者

### ●小3女子組手

優勝 相澤佳菜(宮城県)  
 優勝 山田香蓮(三重県)  
 第三位 手嶋彩乃(兵庫県)  
 第三位 加藤胡桃(静岡県)



小3女子組手 上位入賞者

### ●中3男子組手

優勝 鈴木崇仁(茨城県)  
 優勝 工藤正太(青森県)  
 第三位 田中恵太(岐阜県)  
 第三位 茅川昌宏(静岡県)



中3男子組手 上位入賞者

### ●小6女子組手

優勝 鈴木梨紗(宮城県)  
 優勝 萩山飛鳥(静岡県)  
 第三位 赤木希(群馬県)  
 第三位 斎地葉月(青森県)



小6女子組手 上位入賞者

### ●小4男子組手

優勝 菊村貴敏(宮城県)  
 優勝 嶋智穂(熊本県)  
 第三位 與齊輝(秋田県)  
 第三位 志村悠麻(山梨県)



小4男子組手 上位入賞者

### ●中3女子組手

優勝 加藤智弘(新潟県)  
 優勝 押錦葉美(長野県)  
 第三位 鶴谷舞子(青森県)  
 第三位 青木瞳(神奈川県)



中3女子組手 上位入賞者

### ●中1男子組手

優勝 遠藤友尊(千葉県)  
 優勝 岩丸龍吾(福岡県)  
 第三位 滝口健(山梨県)  
 第三位 先田翔一(福岡県)



中1男子組手 上位入賞者

### ●小4女子組手

優勝 李亦然(茨城県)  
 優勝 金森夏美(東京都)  
 第三位 田口夢子(宮城県)  
 第三位 齋谷杏奈(茨城県)



小4女子組手 上位入賞者

〔編者註〕

史料(2)年譜(その三)の中で示したように、昭和4年10月、富名腰先生は、唐手術を空手道と改名された。どのようなお考えであったのか、非常に大事なことであるから、空手道教範の中で、先生が述べておられることを史料として示することにする。

史料④

## 唐手と空手

著者も旧慣に従つて従来は「唐手」の字を用ひて來たが、往往、支那拳法と同一視される事があり、沖縄の武術「から手」と言はんよりも、既に日本の武術「から手」となつてゐる今日、「唐手」の字を當てる事は甚だ不見識、且、不適當と思はれるので、世と推し移ると云ふ意味を以て、今後は「唐」字を廢して「空」字に改める事にした。

史料⑤

## 空の意義

空手は徒手空拳以て身を護り敵を防ぐの術である。空手の「空」字は「空手」を学ぶ者は明鏡の物を映すが如く、空谷の声を伝ふるが如く、一に之に拠る。

# 専用空手衣新登場！

常に妥協することなく新しい伝統を築きあげてきた『守礼堂』が、激しい運動にも柔軟に対応する新素材から生み出した、形、組手専用空手衣。軽く、しかも激しい動きに対応する芯の強い形専用空手衣「ニューウェーブ」あらゆる動きに対応する強度、伸縮性、軽さを備えた組手専用空手衣「フリーアクション」常に最高のパフォーマンスを引き出す空手衣です。

■守礼堂 本社

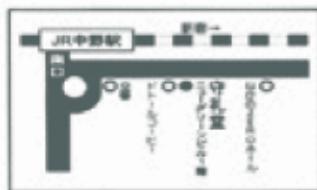
〒900-0012 沖縄県那覇市泊1丁目1番6号 TEL (098) 861-5621・FAX (098) 861-5525  
FreeDial 0120-612341・FreeFax 0120-612342

■関西 守礼堂

〒536-0008 大阪市城東区萬葉2丁目12番36号 TEL (06) 6931-6864・FAX (06) 6931-6863

■九州 守礼堂

〒890-0023 鹿児島市永吉町3丁目10番15号 TEL (099) 255-8471・FAX (099) 255-1547



守礼堂 東京支社

〒154-0001 東京都中野区中野2丁目23番1号  
ニューガーリングビル1階103号  
TEL (03) 5342-3051・FAX (03) 5342-3052  
URL [www.koreido.co.jp/shureido](http://www.koreido.co.jp/shureido)  
e-mail [shureido@orange.ocn.ne.jp](mailto:shureido@orange.ocn.ne.jp)  
・営業時間 9:00～18:00 \*定休日 土曜・祝日

我意・邪念を去り、中心空虚にして只管受くる所を窮めなければならぬ。空手の「空」の字は一に之に拋る。

「空手」を学ぶ者は常に内に謙讓の心を養ひ、外に温和の態度を忘れてはならぬ。而も一旦義を見て立てば千万人を敵とするも恐れぬ勇気がなければならぬ。かの猗々たる緑竹の如く中は空しくして外は直く、そして節がありたい。空手の「空」字は亦一に之に拋る。

#### 〔編者註〕

猗々たる||樹木などのしなやかなる状態。

宇宙の色相は観じ来れば一切空に帰する。而して空は即ちこれ一切の色相に外ならぬ。柔、剣、槍、杖、武術の種類は数多あるが、詮じ来れば悉く空手と其の揆を一にする。即ち空手は一切武術の根本である。色即是空、空即是色、空手の「空」字は亦一に之に拋る。

#### 〔編者註〕

揆=はかりごと、のり(法)、みち(道)

日本空手協会総本部指定

# 「尚武」

尚武オリジナル 褒式空手衣



**SHOBU**  
KARATE WEAR & GOODS

山梨県山梨市上神内川402-1

有限会社 尚

武

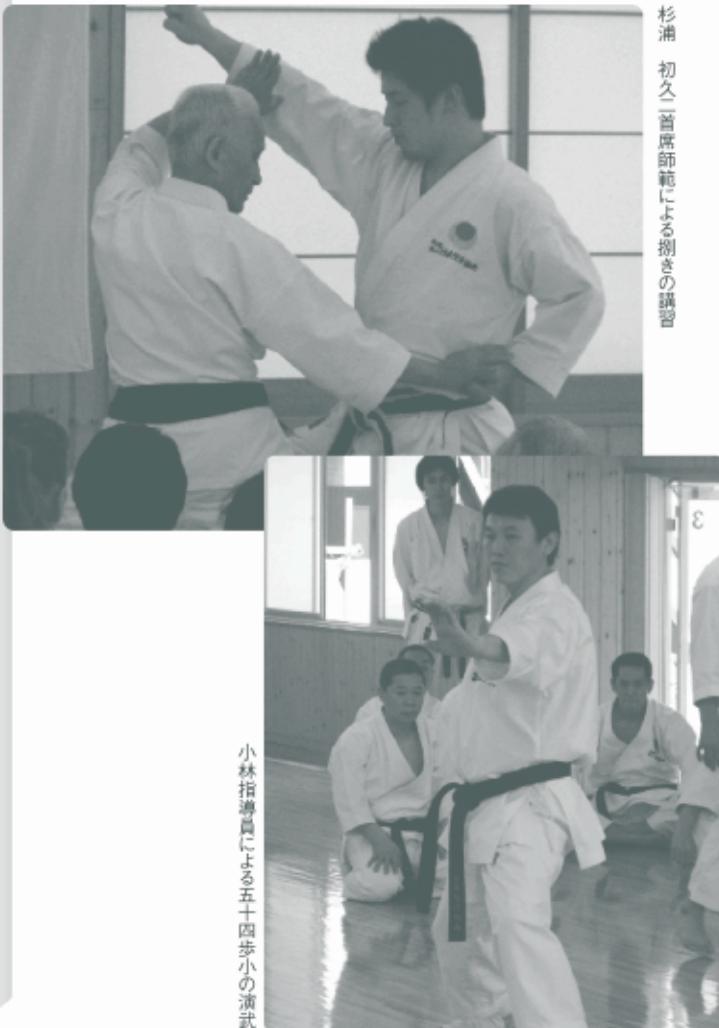
〒405-0018

電話 (0553) 23-5320  
FAX(0553) 23-5340

## 今合宿で20回目 総本部道場に所狭しと300名以上の国内外の指導者が集結!



米国ルイジアナから来訪された三上孝之師範



小林指導員による五十四歩小の演武

去る4月15日(木)～18日(金)の4日間にわたり文京区後楽の総本部道場に於いて平成16年度の春季国内外合同合宿が開催された。今合宿には空手協会の国内外の普及の立役者となつた研修生、第一期卒業の三上孝之米国師範もルイジアナから来訪されたほか、国内では北海道から沖縄まで、国外からはザンビアからロシア・ウラジオストックまで、参加者は300名を越す受講者が参加し、3・4階の道場だけでは収容しきれないので、2階にも競技用マットを強いて使用するほど大盛況であった。

開会式に統く杉浦初久一首席師範による講習会では、試合制度が普及する以前によく練習されていた「壁際の捌き」型の分解、応用による捌き、身体の運用法を指導していただき参加者は繰り返し、繰り返し熱心に稽古した。

米国ルイジアナから来訪された三上孝之師範の講習は、特に五十四歩小、珍手、明鏡、王冠の四つの型の講習が総本部指導員により細部にわたって指導、解説が行われ、国内外の指導者から、さまざまな質問があり、内容の濃い充実した講習会となつた。

土曜日には資格審査会、段審査会もおこなわれ、受験者の裂帛の気合が総本部道場にこだました。

そして三上 孝之米国師範による「組手のための基本」という講習が行われ、三上先生による実技解説は非常に高度であり、その中でも印象的だったのは「必勝の体勢を作つて後、技を極める、出たところ負けで技を極めるのではなく技を繰り出す前に勝負は決まつている」というお話の後に陰陽の運足による移動からの攻撃、足払いなど指導いただいた。

● 日時／平成16年4月15日(木)～18日(日)  
● 場所／社団法人日本空手協会総本部道場

# 印刷ならなんでもご相談下さい — 情報のコミュニケーションパートナー —



株式会社サンワ

〒102-0072 千代田区飯田橋2-11-8 サンワビル  
TEL. 03-3265-1816 FAX. 03-3265-1847

## ①段合格者

四段 熊谷 圭吾  
佐野 純一  
北野 雅史  
SAEKI KINTA  
CHIN FEE ROY

五段 嵐野 英樹  
武智 公英  
山田 謙一

六段 JIM WOOD  
芹沢 章夫  
GEIK AELID LARSEN  
小日向 敏則  
山田 光生  
渡部 比左王  
森田 光治

七段 神野 勝

## ②海外派遣指導員参加者

三上孝之——(米国)  
澤田和弘——(ベルギー)  
太田欣信——(イギリス)  
佐伯 實——(カナダ)  
佐藤雄市——(モナコ)

## ③参加国

- フランス
- ザンビア
- デンマーク
- カナダ
- イギリス
- フィンランド
- ロシア
- スコットランド
- ポルトガル
- ベルギー
- ノルウェー
- アメリカ



三上孝之米国師範による指導



中指導員による立ち方の見本



合宿には国内外から総勢300名以上参加した。



空手衣の**ヒロタ**  
[www.karategi-hirota.co.jp](http://www.karategi-hirota.co.jp)



日本空手協会指定  
サポーター

●本社：  
〒144-0052  
東京都大田区  
蒲田5-33-6NSビル1F  
Tel:03-3730-5366  
Fax:03-3730-5336  
e-mail:tokyo@karategi-hirota.co.jp

●福岡支店：  
〒812-0018  
福岡県福岡市博多区  
住吉4-2-15  
Tel:092-475-1810  
Fax:092-475-1817  
e-mail:fukuoka@karategi-hirota.co.jp

特別仕立て  
組手用ピナック、型用#163  
大好評発売中！！



# 三上先生



—三上先生、本日はお時間をお聞きありがとうございます。先生が空手をはじめられたのはいつですか。

—三上□……1952年です。1952年4月でございます。早速インタビューを始めたいのですが、先生が空手をはじめられたのはいつですか。

—三上□生まれは新潟で、大学は法政です。

—空手部のほうにはなぜ。

—三上□空手部に入ったの？ それはやはり都会に出て田舎者が頑張るには精神的にも自信を持ったかったんですね。都会の競争社会で生き延びるの自分の考え方みたいなのです。

—高校時代は、運動は何をされていたんですか。

—三上□運動は100メートル、陸上競技です。

—それで大学から初めて空手を。

—三上□ええ。あの当時は終戦後で、ボクシングが非常に盛んになってきた時代だったんです。武道的なものは、進駐軍の命令であまり奨励されなかつたんです。それで田舎でボクシングの真似事をやつていたことはあるけれども、空手は初めてで、まったく白紙から始めたんです。

—その当時、まだ一般の人には空手というものがあ

まり理解されていなくて、空手といつたら大道で見世物でやっているような印象が強かつた時代ですよ。ですから親兄弟にも心配かけましたよ。そんなことをやつてはろくな者にならないというので、だから、やつたからは絶対に最後までやり通すぞと、いう気力はありましたね。

—このころはまだ試合とかはなかつたんですね。

—三上□試合はないです。終戦直後ですから、先輩は戦争からの復員軍人が多く、伊藤公夫さんをはじめ、そういう人たちが、道場に来てはしごいて帰るんです。だから厳しかったですよ。先輩にしごかれてね。

—稽古内容としては。

—三上□稽古内容としてはですね、単純なものの繰り返し。比較的単純なものですね。こんなことを言ふたら先輩に怒られるかな（笑）。

—基本の繰り返しですか。

—三上□稽古内容としてはですね、単純なものの繰り返し。比較的単純なものですね。こんなことを言ふたら先輩に怒られるかな（笑）。

—三上□基本の繰り返しですよ。それで新生生が入れば、2年生が結局じく責任があるので、稽古中一人ひとりの裏に付いて、気を抜くと後ろから蹴つ飛ばされたり、横から殴られたりするわけですよ。だから気を抜けない。2時間、抜けないでずっとやつたんです。それで、夏の合宿が終わって帰つてみたら、半分も残つていなかつたぐらいですからね。

—最初は何人ぐらい。

—三上□入ったときは50人ぐらい入つたんですよ。一で、夏の合宿でもう半分ぐらいになつた。

—三上□その前に歓迎会っていうのをやるんですよ。歓迎会というのは無礼講だうていうわけですよ。で、ほとんどの者は高校時代に酒を飲んだ経験がないから、無礼講だと本気になつてゲイゲイと酒を飲むとみんな酔っ払うわけですよ。そうすると、明くる日から「おまえら、もうお客様じゃない」と。それでも最初の一発が、全員道場へ行つて正座。2時間、正座させられるんです。途中、お手洗いに行くでしょ。それで立ち上がる足がもつれて、みんなバタンバタンと倒れるわけです。1年は子供ですからね、

中にはこうやつているときに涙がボロボロ出ている子がいるわけ。そんなことされたことないし、日は暮れてくれるしね。

—情けなくなる。

—三上□しかも僕が入つたときは、まだ学校の道場がなかつたころでね。終戦後ですから。それで川崎に中原警察署というのがあるんです。そこの道場を借りて、そこで稽古をしていました。

—よく貸してくれましたね。理解があつたんですね。

—三上□その当時、日本中はみんな一致団結しなければいかん。若い者のために協力する。そういう時代だったんですね。それで、一年のときの稽古というのは厳しい。それで、毎日稽古は行つたんですけど、私は歩いていくる知り合いのところに泊まつていてなんだけど、みんな駅から帰つて、途中自由が丘や渋谷で寄り道して帰つてました。私は道場、学校、家。それを丸1年続けた。だから1年間出席を取りられても、私だけですね、無欠席は。そうやつてきた。あとも、私がでですね、無欠席は。そうやつてきた。あのときの世相というのは、何しろ米不足。全部不足なものですから、腹は減る。合宿へ行つて「ああ、今日はハムだ」と思つて見てみたら、薄い、向こうが見えるようハムが3枚に卵が二ついたような、そういう時代だった。

—三上□ええ。それで、自分で宿を見つけて、3人一同でワントームで生活していた。

—一緒に生活されていたんですね。

—三上□ええ。もちろん、「緒じろか、もう缶詰でね。夜中に、中山正敏先生とか、みんな酒を飲んで遅くなると「おお、どうだ」と部屋に入つてくるわけ。

—中山先生なんかも。

—三上□中山正敏先生とか、高木正朝先生とか、伊藤公夫先生とか、西山英峻先生なんかもね。

—「す」「いメンバーですね。それで指導員稽古はどんな様子でしたか？

—三上□指導員稽古といつても、あの当時はできただばかりで指導員はあまりいなかつたんですけれども、拓大や慶應、法政のOBの先輩など勤務中の昼休みに来るわけです。来たら、私たちはじめられる役だからね。今は「いじめ」と言うと聞こえが悪いけれども、結局絞られたわけです。その代わり、そういう絞られたことが全部役に立つたね。いろいろなことを教えてもらつて。

—で、後はレポートを書いて出す。そうすると、レポートの講評会を何日かおいてやるわけです。それで批判され。そのうち外国からお声が掛かると英語もしくてはいけない。そのころ英語を教えてくれたのは自衛隊を辞められた志鶴さんという人、その人が我々に教えてくれたこともある。まあ、は

でやつたり、慶應でやつたり、持ち回りみたいにして室を無償で貸してくれたわけです。で、そこに移つて、今度は協会で専門に空手の指導を始める。それができた結果、伊藤公夫先輩の口利きでもつて「おまえはどうか」という話があった。私は、どうせやるなら最後まで。「はい、じゃあやらせていただきます」ということで即答して、行つてみたら私と金澤弘和さんと高浦英児さんとの3人で入つて。

じめは一生懸命やつた。だけど覚えられない。また庄司先生の奥さんが指圧の先生をやっているんです。それで、今度は指圧を習うようになつたんですね。道場で教えてくれた。そういう中で1週間に二回必ず専門家の特別教育があつたんです。拓大、加藤教授の運動力学、坂井先生の救急医療また山口剛玄先生、大塚博紀先生、古武道の平信賢の各先生たちの特別指導やあと詩吟もあつたんだ。詩吟の先生が来て。

—詩吟もやつたんですか。

三上□詩吟も1週間に1回ぐらいずつやらせてもらえた。そういういろいろなことが研修生課程に含まれていた。それが研修生活の日常でしょう。1年間で資格をくれたわけですからね。

—次なんですが、研修生を卒業されて指導員になられまして、国内で指導されました。海外へ初めて行つたのはフィリピンですね。

三上□フィリピンですね。1957年から9ヶ月行きました。

—そのときのお話を聞かせてください。

三上□そのときは、外国から来た人たちでスポーツ関係の人が協会に訪ねてきて、見に来た人がたくさんいたわけです。いろいろな人が見にきます。そ

の中にアジア大会のときにフィリピンのチームが来

たんです。その当時、フィリピンのチームはボクシング

が強かつたんです。で、その会長というのがまだ30歳ぐらいで、空手に興味があつて……で、協会に稽古に来ちやつた。それで私が教えると言われて教えていたわけです。それでしばらく経つたら、誰か一人を

フィリピンへ連れてついてみんなに空手を紹介してやりたいからと言われてどうかと言われたので、「ああ、いいですよ」と、すぐ。

それで着いたら、かれの家に住んでね。極東大学という私立では番大きな大学で、その持ち主なんですよ、彼は。おじさまが「応縫長をやつていたの

ですが、一人でもつて小さなスポーツカーに乗つて、どこへ行くにしても彼と二人で行つていた。

司先生の奥さんが指圧の先生をやっているんです。それで、今度は指圧を習うようになつたんですね。道場で教えてくれた。そういう中で1週間に二回必ず専門家の特別教育があつたんです。拓大、加藤教授の運動力学、坂井先生の救急医療また山口剛玄先生、大塚博紀先生、古武道の平信賢の各先生たちの特別指導やあと詩吟もあつたんだ。詩吟の先生が来て。

—そうなんですか。

三上□全然知らないけれども、いろいろなどころへ私を連れて紹介してくれる。それから学校の職員。これのクラブをつくったわけです。

三上□うん。

—そうなんですか。

三上□応そういう手づるがある。そういうところへ行つたから私はいろいろな経験をさせてもらつたのは、まだ危険でね。その当時は反日感情が強く残つていた。

—それをちょっとお聞きしたかったんですけども。

三上□それで、私が出るときは、一人では絶対に出してくれなかつた。拳銃を持つたガードを私に付けて出してくれた。それから警備員なんかは、そのボクシング部というのは強いんだけど、そのOBが警備員になつているのがほとんどで、みんな拳銃を持つています。その警備員の中には、戦争中のことを私に得意になつて話してくれるんです。悪気はないんだけどね。そのビルディングは、日本で言うと進駐軍のGHQみたいなもので、日本の占領ヘッドクオーターなんです。それで、隊長ぐらいになると、がに股のこんな格好で、ものすごく威張つていたとか、「おい、こら」とか、私にそういう真似をして言つたんですよ。

—危ないです。

三上□そういうことを聞いた。でも、ボスが「この人は大丈夫だ」と言えば、下端は何でも従う。そういうところなんですね。私はそういう人に守られていましたから、直接私に危害を加えることはなかつたんです。

—先生はアメリカに現在お住まいですが、いつアメリカのほうに。1回フィリピンから帰つてこられた

三上□一度帰つて、私の次が金澤さん。それで高浦さんは仕事があるから、自分で会社のほうに。次は三上□ミッドウエストといつて、中西部だよね。カンザスシティ。その柔道アカデミーといつてところに行つたんです。私が行く前は、そこでコリアンの柔道ナショナルチャンピオンが2年間教えていたんです。そのころ柔道はもう下火になつたような感じだったわけです。空手も、もうひとつ内容に盛り上がりがなかつた。どうしてかというと、進駐軍で韓国とか日本とか沖縄に駐留していた人々は、だいたい2年ぐらいの駐留で。それでちょうどのぞいたような空手を持つていて、商売を始めて宣伝するわけですよ。だから道場へ行つてみたら、例えは道場の玄関のところに太鼓橋があつたり、灯籠を飾つたり、剣道着を着せたのを一人立たせていたり、そういうオリエンタルなムードを盛り上げていた。それで、これでもつて空手はすごくいいものだと。これまで「発食うたら肋骨なんか簡単に折れるとかね。」

—ちょっとポイントですね、ここは。そうなんですか。じゃあ、極端なんですね。こつちは東洋の神祕みたいなムードと、こつちはお金要らないみたいな先生の指導料というの一番下にされちゃつた。

—言つたら、「武道は金を取るんですか」と言う。

—言えないですよね。

三上□悪用されちゃつたんだよ。そういうムードが随分あつた時期があるわけですよ。それで、空手の先生の指導料というの一番下にされちゃつた。

—言つたら、「武道は金を取るんですか」と言う。



三上□そうそう。過大評価された時期があるんですね。それはまあ、誤解ですよね。一夜にして忍者みたいになれるわけがないのであって、人間、努力して、自分に打ち勝つて初めてそこへ行くわけですから。それが一つ。

—あともう一つは、向こうは商売でやるでしょう。そ

の対抗として我々は、空手は日本の文化遺産としての武道である。それは金が目的ではない、世の中のためにするんだということを言わんとしても、みんな言葉がわからないから、金、金と言わない。武道は金のためではないと言うと、白人は誤解して、空手の先生は教えるのが目的で金が目的ではないから、金を払わなくていいんだと(笑)。私なんか金のことを言い出すのはいやじゃないですか。だからテネシーなんか、飛行機を乗り換えていつたりするところに行つたら、何もお金の話が出ないんです。私もしなかつた。当然、足代ぐらいはくれるだろうと。で、飛行場まで帰りに送つてくれて、「先生、じゃあさようなら」と。「おい、ちょっと待つてよ」と。言つたら、「武道は金を取るんですか」と言う。

やかにやと言つたら、そしたら金は少なくていいとい

うような感じになつてしまつた。我々の賃金が低くなつたきつかけがそこにあります。だから、私なんかがクリニックするでしょ。1人で朝晩最低50人で、1人10ドルですよ。こつちの連中が教えると、有名な連中は1人50ドルとか平気で取つていますよ。

だから1回ちよつと教えたなら、相当な金額を持つて帰ります。私なんかはせいぜい1/4ぐらい持つて帰るぐらいでね。

私がカンザスへ行つて一番最初、シカゴへ汽車で生徒たちを連れ行つたんですよ。それで最初のアメリカでの大きな空手大会で全米より空手関係者が集つていました。そのときのレベルは、日本で言うと、色帯くらいで最終的にうまいな、これは空手らしいなどというイメージがあつたのは、ハワイで稽古したことのある茶帯なんですよ。それがすば抜けてうまく、優勝しちゃつたんです。その程度だったわけです。

—それはJKKAだけじゃなくて、いろいろな流派が。

三上□それはJKKAじやなくて、オープントーナメント。それでみんな偉そうに下着の上に直接羽織を着て日本通を気取つたり、ジャンパーにドランゴンを刺繡したような、キラキラ光つたようなのを着るのもいるし、消防団やお祭りのハッピがあるでしょ。日本でお土産に買つたものなどなど……。会場はよく言えば多種多様というか、雑多なね。

一大変でしたね。

三上□これでは空手が誤解されちゃうんですよ。正統なものを知つてもらうにはどうするか。その当時はやつと試合方式が人気を集め始めた頃で人数が二つの道場では集まらないから、いろいろな道場と話をして、今回私がやるときはみんな来てください。それで、そちらがやるときは私が生徒を連れていく。そういうふうに始まつていつたんです。私のところにもそういう連絡がいろいろ来て、もうどんなところにでも行つてデモンストレーションをやつたわ

けです。初めの頃は空手の普及と応用技の紹介と

して試割り、ナイフ捕り、椅子捕り、居合いなどいろいろなこと、まず何でもやりましたね。こういうのが空手だと。集中力と極めの効果。それで方々からお声が掛かつて。行つた時代があるんです。

そのうち、彼らは「これだけじゃ満足せずグランドチャンピオン」というのがいるわけですよ。それで「グランドチャンピオンと試合をしよう」と言うんです。デモンストレーションだから。「ああ、いいよ」と。そのときはまだ気軽にやつた。そうすると、方々から呼ばれちゃうんです。考えてみると、もし悪いやつがいて、この先生を本当に傷つけてしまえば自分の名前が上がるというのがいて、つちは止めているんだけど、止めた後にボカッと蹴られて腕の骨でも折つたりなんかしたら「これは大変な」とになるので、軽くそういうことはできないなと。やってわかつたんです。試行錯誤ですよ。危険だなというのに気づいた。それからそういうことはやめたんです。

—言葉の問題は大変でしたか？ 契約社会ですも のね、向こうは。

三上□でも、ある程度はね。「Like this」とか「No, good」と言うと、みんなが笑いながら……。悪い格好と両方しなくちゃいけない。そういう時代だったわけです。

—そのとき、アメリカにはほかの先生方もおられたんですね。

三上□協会では金澤先生がハワイです。西山先生がウエストコースト。岡崎先生。これがイーストコースト。空いているところはミッドウェストなので、カンザスシティに行きました。そういうところに来たわけです。私の所の道場主は、昔日本にて、日本語ペラペラなんです。CIA系統の情報の仕事をしていました。柔道の先生を辞めさせて、空手が良くなれば空手の先生をやらせた。それで行つたら、もう60過ぎのおばさんにサインをさせて2年分ぐらいいを取つたり、片足の人が来り、これじゃ私がいく

ら頑張つてもだめだなど。

それで1年でもつて辞めて、しょうがないから日本へ帰ろうかなと思つていたら、西山先生が「せつかへきたんだから」と言って、「いま南部で要請がある」と。南部というのはものすごく蒸し暑くて、95%の湿度があつて、夏なんかはすごく暑いんです。私が行つたのはちょうど3月ころでしたから、「番いいと

きで、そこはミシシッピー川の河口で周りが水辺で、カキ、カニ、エビ、鮮魚などシーフードが何でもあった。それで「これならないな」と。それで移ることになつて、グリーンカードという永住権をとつたんです。

ところが湿気が多いものだから、夏は床が汗だらけで滑るし、冬になると温度は下がるけど湿気が強いから、ものすごくだるさを感じるわけです。1日に例えば5回教えるでしょう。汗をかいて冷やしことになりかねない。ですからやはりその国の状況に合つた方針をやれば長期発展が期待できるでしょ。

二つ目は昨日も話しましたけれども、高齢者でもできるよう空手を考える。しかも高齢者にはオーケーと言つたからそんなどうふうなことはなりかねない。ですからやはりその国に合つた方針をやれば長期発展が期待できるでしょ。

—二つ目は昨日も話しましたけれども、高齢者でもできるよう空手を考える。しかも高齢者には、「それ突け、やれ突け」の力技ではなくて、頭の機能にいいとか、健康にいいとか、やつたあとに

あ、家に帰るにしても地盤が低いので雨が降ると道路が水で覆われて、夏になつたらエーコンディションがなかつたら生きていけなつたり、老人の死亡者が出てたり、名物のハリケーンの襲来等いろいろなことがあるわけです。

—最後になるのですが、これからは未来図ですね。今の空手協会はどのような方向でいつたらいいか、アドバイスというか、先生が気づいたことはありますか。

三上□それは2ボイントだと思います。一つは、将来にわたり、世界の空手のリーダーとして成功させるには基本の情報、各国の情報を正確に取り入れなくてはいけない。そのためには交流が大事です。

三上□それは2ボイントだと思います。

三上□空手の型たうて、ゆつくりとういうふうにやつていけば同じことですよね。

—そうですね。生涯武道としています。

三上□空手の型たうて、ゆつくりとういうふうにやつていけば同じことですよね。

—そうですね。生涯武道としています。

三上□そういうのが「つ」目。生涯武道としての方法を明確にして、日本から世界に発信する。そうす

すから、そのときは道場が一国に一つぐらいしかな

いのがたくさんあるんです。そこへ行つて一人だけ黒帯を受けたいから来いと言つても、向こうは金も出せないです。私たちの給料はあのへんは全部半額になつていますから、そういう経済状況もあるし、人数だうて3段出すのに2人も3人も行けない。だから、それに合つたような方法をすれば長続きすると思います。

もしあまり厳しくすると、ダブルスタンダードにならざるを得ない。つちのほうは金がなくて、先生はオーケーと言つたからそんなどうふうなことはなりかねない。ですからやはりその国に合つた方針をやれば長期発展が期待できるでしょ。

—二つ目は昨日も話しましたけれども、高齢者でもできるよう空手を考える。しかも高齢者には、「それ突け、やれ突け」の力技ではなくて、頭の機能にいいとか、健康にいいとか、やつたあとに

が脳に行つて、脳がホルモンを出すわけです。エンドルフィンとかドバミンとかいろいろ。そういうものをある程度わかりやすく、型の練習など組織的な動き自体、脳に非常にオーガナイズされた刺激が行つて老化やボケを防げる。昨日も言つたけど、そういうことなんですね。

—やつぱり太極拳も健康志向で同じことを言つてます。

三上□空手の型たうて、ゆつくりとういうふうにやつていけば同じことですよね。

—そうですね。生涯武道としています。

三上□そういうのが「つ」目。生涯武道としての方法を明確にして、日本から世界に発信する。そうす

る限りニッポンといふことになると思います。

—今日はどうもありがとうございました。

三上□いいえ、こちらこそ。

# 関東学生会主催

# 春季定期リーグ戦

● 団体戦　日時 平成16年5月23日(日) 場所 社団法人日本空手協会総本部道場  
● 個人戦および入れ替え戦　日時 平成16年6月20日(日) 場所 社団法人日本空手協会総本部道場

去る5月23日(日)、6月20日(日)、総本部道場にて社団法人日本空手協会 春季リーグ戦が開催された。5月23日は団体戦、6月20日(日)は個人戦および入れ替え戦が開催された。両日ともに真夏日の中、猛暑に負けない熱戦が繰り広げられた。結果は以下のとおり。

## 平成16年度春季リーグ戦結果

日時 平成16年5月23日

男子1部リーグ

優勝 駒澤大学  
準優勝 大正大学  
三位 国士館大学

男子2部リーグ

優勝 防衛大学校

準優勝 東京経済大学

三位 足利工業大学

男子3部リーグ

優勝 高崎経済大学

準優勝 國際医療福祉大学

三位 東京電機大学1部

優秀選手

眞島 和也(駒澤大学)

関口 康平(大正大学)

佐藤 主太(国士館大学)

女子2部リーグ

優勝 防衛大学校

準優勝 筑波大学医学部

三位 高崎経済大学

優秀選手

小暮 千香(大正大学)

鈴木 紗里香(国士館大学)

## 個人戦結果

日時 平成16年6月20日

男子個人戦

優勝 大吉 龍(大正大)  
準優勝 関口 康平(大正大)  
三位 塚原 信太郎(国士館大)

女子個人戦

優勝 岡島 洋恵(青山学院大)  
準優勝 小間 美幸(大正大)  
三位 森川 洋人(関東学院大)  
三位 望月 寛子(大正大)



岡島洋恵(青山学院)と小間美幸(大正大)の決勝戦



優勝した大吉(左)と関口(右)はともに大正大、先輩、後輩対決を後輩の大吉が制した。



田中昌彦審判長による挨拶



中原会長の挨拶



中学生集合写真



小学生集合写真

去る3月27日(土)～3月30日(日)、社団法人日本空手協会総本部主催、少年合宿が開催された。小学生は土曜日、日曜日、中学生は月曜日、火曜日、総本部道場に集結した。

今回は小学生、中学生共に指定形、選定形そして、岩鶴の指導が行われた。岩鶴が指導されたことは、少年部、そして付き添いの先生たちにも好評で、総本部指導員の指導のもと、熱心に指導に聞き入っていた。

中原会長は、「協会を代表する選手に、立派な社会人になってください。」と少年、少女拳士にエールを送った。

## 空手道に関する商品を

全国ネットでスピード配達致します。

# 空手衣のYAMAGA

株式会社 山雅

〒543-0014 大阪府天王寺区玉造元町17番14号 福川ビル  
TEL: (06) 6768-2340 (代)・FAX: (06) 6768-2351  
URL: <http://www.yamaga-karategi.com>  
E-mail: [info@yamaga-karategi.com](mailto:info@yamaga-karategi.com)

●高校生男子		
優勝 上田 大介 (小倉南支部)	大介 (小倉南支部)	優勝 江田孝志郎 (辰心館)
準優勝 外田 翔平 (常磐高校)	翔平 (常磐高校)	準優勝 佐藤志郎 (福岡道場)
第三位 吉田 将大 (進義館)	将大 (進義館)	第三位 吉原朋秀 (辰心館)
●高校生女子		
優勝 静岡 梓 (直方北支部)	梓 (直方北支部)	優勝 小井田製恵 (八空会)
準優勝 小井田製恵 (八空会)	小井田製恵 (八空会)	第三位 藤田 純歌 (新栄会)
第三位 吉田 将大 (進義館)	吉田 将大 (進義館)	第三位 吉原朋秀 (辰心館)
●一般男子		
優勝 吉田 慎希 (八空会)	吉田 慎希 (八空会)	優勝 吉田 慎希 (八空会)
準優勝 中田 幸治 (みやこ)	中田 幸治 (みやこ)	準優勝 中田 幸治 (みやこ)
第三位 成平 遼宏 (福岡道場)	成平 遼宏 (福岡道場)	第三位 成平 遼宏 (福岡道場)
●一般女子		
優勝 大島 望 (進義館)	大島 望 (進義館)	優勝 大島 望 (進義館)
準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)	吉岡布美子 (小倉北支部)	準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)
第三位 大島 瞳 (進義館)	大島 瞳 (進義館)	第三位 大島 瞳 (進義館)
●団体戦		
優勝 進義館	進義館	優勝 進義館
準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)	吉岡布美子 (小倉北支部)	準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)
第三位 大川 鮎樹 (小倉南支部)	大川 鮎樹 (小倉南支部)	第三位 大川 鮎樹 (小倉南支部)
●高校生男子		
優勝 上田 大介 (小倉南支部)	大介 (小倉南支部)	優勝 金城なつ美 (多々良クラブ)
準優勝 静岡 梓 (直方北支部)	梓 (直方北支部)	準優勝 畑 株子 (小倉南支部)
第三位 和田 浩志 (常磐高校)	和田 浩志 (常磐高校)	第三位 吉原朋秀 (辰心館)
第三位 大川 鮎樹 (小倉南支部)	大川 鮎樹 (小倉南支部)	第三位 吉原朋秀 (辰心館)
●高校生女子		
優勝 花井あゆみ (多々良クラブ)	花井あゆみ (多々良クラブ)	優勝 吉原朋秀 (辰心館)
準優勝 静岡 梓 (直方北支部)	静岡 梓 (直方北支部)	準優勝 吉原朋秀 (辰心館)
第三位 竹島 由季 (八空会)	竹島 由季 (八空会)	第三位 竹島 由季 (八空会)
第三位 山本 泰経 (豊崎支部)	山本 泰経 (豊崎支部)	第三位 山本 泰経 (豊崎支部)
●一般男子		
優勝 中田 幸治 (みやこ)	中田 幸治 (みやこ)	優勝 中田 幸治 (みやこ)
準優勝 吉田 哲夫 (辰心館)	吉田 哲夫 (辰心館)	準優勝 吉田 哲夫 (辰心館)
第三位 成平 遼宏 (福岡道場)	成平 遼宏 (福岡道場)	第三位 成平 遼宏 (福岡道場)
●一般女子		
優勝 囲島 洋恵 (直方北支部)	圍島 洋恵 (直方北支部)	優勝 囲島 洋恵 (直方北支部)
準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)	吉岡布美子 (小倉北支部)	準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)
第三位 山本 泰経 (豊崎支部)	山本 泰経 (豊崎支部)	第三位 山本 泰経 (豊崎支部)
●団体戦		
優勝 進義館	進義館	優勝 進義館
準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)	吉岡布美子 (小倉北支部)	準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)
第三位 大川 鮎樹 (小倉南支部)	大川 鮎樹 (小倉南支部)	第三位 大川 鮎樹 (小倉南支部)
●小学低学年男子		
優勝 大島 望 (進義館)	大島 望 (進義館)	優勝 大島 望 (進義館)
準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)	吉岡布美子 (小倉北支部)	準優勝 吉岡布美子 (小倉北支部)
第三位 大島 瞳 (進義館)	大島 瞳 (進義館)	第三位 大島 瞳 (進義館)
●小学低学年女子		
優勝 沢口 勇吉 (辰心館)	澤口 勇吉 (辰心館)	優勝 沢口 勇吉 (辰心館)
準優勝 石丸ひかる (宗学会)	石丸ひかる (宗学会)	準優勝 石丸ひかる (宗学会)
第三位 岡崎 美鈴 (みやこ)	岡崎 美鈴 (みやこ)	第三位 岡崎 美鈴 (みやこ)
●小学6年生男子		
優勝 沢口 勇吉 (辰心館)	澤口 勇吉 (辰心館)	優勝 沢口 勇吉 (辰心館)
準優勝 横口 桜香 (辰心館)	横口 桜香 (辰心館)	準優勝 横口 桜香 (辰心館)
第三位 中山 寿仁 (進義館)	中山 寿仁 (進義館)	第三位 中山 寿仁 (進義館)
●小学5年生男子		
優勝 大島 望 (進義館)	大島 望 (進義館)	優勝 大島 望 (進義館)
準優勝 石丸ひかる (宗学会)	石丸ひかる (宗学会)	準優勝 石丸ひかる (宗学会)
第三位 岡崎 美鈴 (みやこ)	岡崎 美鈴 (みやこ)	第三位 岡崎 美鈴 (みやこ)
●小学6年生女子		
優勝 大島 望 (進義館)	大島 望 (進義館)	優勝 大島 望 (進義館)
準優勝 吉村 樹華 (津星舎)	吉村 樹華 (津星舎)	準優勝 吉村 樹華 (津星舎)
第三位 清水宗理菜 (篠栗道場)	清水宗理菜 (篠栗道場)	第三位 清水宗理菜 (篠栗道場)
●小学5年生男子		
優勝 大宅 夏海 (春日西道場)	大宅 夏海 (春日西道場)	優勝 大宅 夏海 (春日西道場)
準優勝 大宅 夏海 (春日西道場)	大宅 夏海 (春日西道場)	準優勝 大宅 夏海 (春日西道場)
第三位 重苦 諒二 (豊崎支部)	重苦 諒二 (豊崎支部)	第三位 重苦 諒二 (豊崎支部)
●小学6年生女子		
優勝 高山 智恵 (八空会)	高山 智恵 (八空会)	優勝 高山 智恵 (八空会)
準優勝 吉村 樹華 (津星舎)	吉村 樹華 (津星舎)	準優勝 吉村 樹華 (津星舎)
第三位 山下 貴大 (辰心館)	山下 貴大 (辰心館)	第三位 山下 貴大 (辰心館)
●中学1年生男子		
優勝 安部 遼影 (飛翔館)	安部 遼影 (飛翔館)	優勝 安部 遼影 (飛翔館)
準優勝 先田 翔一 (与原会)	先田 翔一 (与原会)	準優勝 先田 翔一 (与原会)
第三位 下山 貴大 (辰心館)	下山 貴大 (辰心館)	第三位 下山 貴大 (辰心館)
●中学1年生女子		
優勝 優勝 沢口 勇吉 (辰心館)	澤口 勇吉 (辰心館)	優勝 優勝 沢口 勇吉 (辰心館)
準優勝 沢口 勇吉 (辰心館)	澤口 勇吉 (辰心館)	準優勝 沢口 勇吉 (辰心館)
第三位 朝原 里奈 (宗学会)	朝原 里奈 (宗学会)	第三位 朝原 里奈 (宗学会)
●小学4年生男子		
優勝 松下 尚生 (宗学会)	松下 尚生 (宗学会)	優勝 松下 尚生 (宗学会)
準優勝 野崎 真理 (多々良クラブ)	野崎 真理 (多々良クラブ)	準優勝 野崎 真理 (多々良クラブ)
第三位 井手 華南 (多々良クラブ)	井手 華南 (多々良クラブ)	第三位 井手 華南 (多々良クラブ)
●小学4年生女子		
優勝 横口 勇吉 (辰心館)	横口 勇吉 (辰心館)	優勝 横口 勇吉 (辰心館)
準優勝 松井 大雅 (美峰塾)	松井 大雅 (美峰塾)	準優勝 松井 大雅 (美峰塾)
第三位 牧野 荘平 (城南道場)	牧野 荘平 (城南道場)	第三位 牧野 荘平 (城南道場)
●小学3年生男子		
優勝 松下 尚生 (宗学会)	松下 尚生 (宗学会)	優勝 松下 尚生 (宗学会)
準優勝 松井 大雅 (美峰塾)	松井 大雅 (美峰塾)	準優勝 松井 大雅 (美峰塾)
第三位 柳原 邦一郎 (城南道場)	柳原 邦一郎 (城南道場)	第三位 柳原 邦一郎 (城南道場)
●小学3年生女子		
優勝 松下 尚生 (宗学会)	松下 尚生 (宗学会)	優勝 松下 尚生 (宗学会)
準優勝 白石 和茂 (新栄会)	白石 和茂 (新栄会)	準優勝 白石 和茂 (新栄会)
第三位 奥浦 愛 (与原会)	奥浦 愛 (与原会)	第三位 奥浦 愛 (与原会)
●中学1年生男子		
優勝 宗岡 大貴 (直方北支部)	宗岡 大貴 (直方北支部)	優勝 宗岡 大貴 (直方北支部)
準優勝 春岡浩太郎 (新栄会)	春岡浩太郎 (新栄会)	準優勝 春岡浩太郎 (新栄会)
第三位 仲曾根諒 (小倉北支部)	仲曾根諒 (小倉北支部)	第三位 仲曾根諒 (小倉北支部)
●中学1年生女子		
優勝 宗岡 大貴 (直方北支部)	宗岡 大貴 (直方北支部)	優勝 宗岡 大貴 (直方北支部)
準優勝 須崎 真輔 (津屋崎)	須崎 真輔 (津屋崎)	準優勝 須崎 真輔 (津屋崎)
第三位 岩原 里奈 (宗学会)	岩原 里奈 (宗学会)	第三位 岩原 里奈 (宗学会)
●小学3年生男子		
優勝 岸田 遼一郎 (城南道場)	岸田 遼一郎 (城南道場)	優勝 岸田 遼一郎 (城南道場)
準優勝 荒木 健 (飛翔館)	荒木 健 (飛翔館)	準優勝 荒木 健 (飛翔館)
第三位 牧野 大雅 (美峰塾)	牧野 大雅 (美峰塾)	第三位 牧野 大雅 (美峰塾)
●小学3年生女子		
優勝 松下 尚生 (宗学会)	松下 尚生 (宗学会)	優勝 松下 尚生 (宗学会)
準優勝 白石 和茂 (新栄会)	白石 和茂 (新栄会)	準優勝 白石 和茂 (新栄会)
第三位 岩原 里奈 (宗学会)	岩原 里奈 (宗学会)	第三位 岩原 里奈 (宗学会)
●中学2年生男子		
優勝 前田 敬子 (福岡道場)	前田 敬子 (福岡道場)	優勝 前田 敬子 (福岡道場)
準優勝 美咲 (辰心館)	美咲 (辰心館)	準優勝 美咲 (辰心館)
第三位 田北 美咲 (辰心館)	田北 美咲 (辰心館)	第三位 田北 美咲 (辰心館)
●中学2年生女子		
優勝 宮本 幸子 (新栄会)	宮本 幸子 (新栄会)	優勝 宮本 幸子 (新栄会)
準優勝 前田 敬子 (福岡道場)	前田 敬子 (福岡道場)	準優勝 前田 敬子 (福岡道場)
第三位 田北 美咲 (辰心館)	田北 美咲 (辰心館)	第三位 田北 美咲 (辰心館)
●小学5年生女子		
優勝 河村 真弥 (直方北支部)	河村 真弥 (直方北支部)	優勝 河村 真弥 (直方北支部)
準優勝 岩村 司 (豊崎支部)	岩村 司 (豊崎支部)	準優勝 岩村 司 (豊崎支部)
第三位 中山 寿仁 (進義館)	中山 寿仁 (進義館)	第三位 中山 寿仁 (進義館)
●小学5年生男子		
優勝 河村 真弥 (直方北支部)	河村 真弥 (直方北支部)	優勝 河村 真弥 (直方北支部)
準優勝 田中 一慶 (直方北支部)	田中 一慶 (直方北支部)	準優勝 田中 一慶 (直方北支部)
第三位 中山 寿仁 (進義館)	中山 寿仁 (進義館)	第三位 中山 寿仁 (進義館)

# 大会熱戦録

(開催順)

[形の部]

[形の部]

[形の部]



[各地区編集委員]

北海道地区  
東北地区  
関東地区  
北信越地区  
東海地区  
近畿地区  
九州地区TEL/FAX 011-832-1182  
TEL/FAX 022-285-3209  
TEL 03-3714-6469 FAX 03-3714-4093  
TEL 026-244-2659 026-234-5964 FAX 026-244-4170  
TEL 052-351-7300 FAX 052-355-3557  
TEL 052-75-0295 FAX 052-355-3557  
TEL 092-661-0500 FAX 092-661-0504

&lt;次号「2004年冬号」は12月発行の予定です&gt;

## 協会の型を完全網羅！

### 空手道型教本 絶賛発売中

第1巻 平安初段・式段・参段・四段・五段、鐵騎初段	2 0 0 0 円 (税込)
第2巻 技術 [大]、観空 [大]、慈恩、燕飛	3 0 0 0 円 (税込)
第3巻 岩鶴、十手、半月、鐵騎式段・参段	3 0 0 0 円 (税込)
第4巻 技術 [小]、観空 [小]、牡鎖、二十四歩、雲手	3 0 0 0 円 (税込)
第5巻 王冠、五十四歩 [大]、五十四歩 [小]、明鏡、珍手	3 0 0 0 円 (税込)

(社)日本空手協会指定 審判用スラックス



ツータック ボリエスチル100% ¥2100 (税込)

ウエスト73~88cm

ウエスト91~110cm

¥7400 (税込)

(サイズは3cm刻み、裾上げはご自身でお願いします)

送料 (1~9本) ¥800

10本以上無料

発行●日本空手協会・師範会 03 (5800) 3091

問い合わせ先 (株)東海堂 03-3262-0281